

畑賀あんしんネットワーク趣意書

(畑賀地区災害時要援護者支援活動・地域支え合いネットワーク)

畑賀地区では、大きな災害が発生した場合、地域住民の皆さんの協力によって、災害時の安否確認と安全な避難支援活動ができるよう、平成18年度から、「畑賀地区災害時要援護者支援活動委員会」を設置し、「災害時要援護者支援事業」を実施、推進しています。

一方、畑賀地区の高齢化率は26.2%で、安芸区の22.8%に比べ、3.4ポイント高くなっており、今後、高齢化がますます進むものと思われます。(数値は平成26年3月末現在)

また、平成23年の調査では、「畑賀にいつまでも住み続けたい」方が、約80%おられることから、災害時のみではなく、日常的な地域の支え合い活動が非常に重要となってきました。

こうした中、広島市では、高齢になっても住み慣れた地域で、地域住民が助け合って暮らせるよう、平成25年度から「広島市高齢者地域支え合いモデル事業」を開始し、畑賀地区においても、平成26年度からこの事業に取り組むことにしました(裏面参照)。

事業実施に際して、これまで実施してきた、「災害時要援護者支援事業」と「広島市高齢者地域支え合いモデル事業」の一体化を図り、双方の事業を推進することが必要と判断し、この度、「畑賀あんしんネットワーク事業」を立ち上げ、委員会の名称も「畑賀あんしんネットワーク運営委員会」と改名しました。

この事業は、災害時に限らず、身体の調子が悪くなった時や、福祉・介護サービス、医療へのつながが必要となった時にも、地域包括支援センターの専門職員と地域が一体となった支え合い活動を推進していくものです。

地域が主体となった支援を実施していくために、災害時の支援登録をされている方はもちろんですが、新たに日常の見守りや災害時の支援を希望される方は登録をお願いします。

また、地域の皆様も普段の生活の中で異変に気付いた際にはすぐに事務局にご相談下さい。皆様からの情報を見守りや支援活動に繋いでいきたいと思えます。

つきましては、民生委員、福祉委員、町内会の役員及び地域包括支援センター職員が皆様を訪問して登録の確認を行いますので、ご協力をお願いします。

主催・共催／畑賀地区社会福祉協議会／畑賀地区民生委員児童委員協議会

畑賀学区自主防災会連合会／畑賀学区連合町内会

広島市瀬野川・船越地域包括支援センター

安芸区役所(地域起こし推進課・地域支えあい課)

連絡・問合せ先／畑賀地区社会福祉協議会事務局(畑賀福祉センター内)

電話：(082) 847-6174

FAX：(082) 847-6175

広島市瀬野川・船越地域包括支援センター

電話：(082) 893-1839

FAX：(082) 893-1866

広島市高齢者地域支え合いモデル事業（畑賀あんしんネットワーク）について

1 事業内容

これまでの地域団体等が主体となった見守り活動を基本としながら、新たに、地域包括支援センターも加わり、以下の取組を実施します。

- (1) 地域住民を主体とした新たなネットワーク「畑賀あんしんネットワーク（畑賀あんしんネット）」を組織し、広島市瀬野川・船越地域包括支援センターと畑賀地区社会福祉協議会が事務局機能を担います。
- (2) 見守り対象者からは「登録・同意」を、支援・見守り協力員からは「見守りの情報」を頂くことにより、見守り活動の情報の一元化・円滑化を図り、必要な支援を迅速に提供できる体制をつくります。
- (3) 見守り活動を基本としながらも、高齢者いきいきサロンの創設・充実等の高齢者の活動・交流の場づくりや、隣近所やボランティアによる助け合い、今後の生活支援サービスへの繋ぎなど、ともに支え合える地域づくりを目指します。
- (4) 地域包括支援センターも見守り対象者宅を全戸訪問（年1回）し、必要な方には支援の調整を行います。

2 支援体制

畑賀あんしんネットワーク支援体制

地域の見守り活動を各団体が支援します。

